

國鐵北陸

國鐵労働組合 北陸地方本部

(NTT)076-231-1506 (FAX)076-231-1114 (JR)065-2393

(Mail) nru-hk@m2.spacelane.jp

章男 能輝 野田 藤山 人人 行集 発編

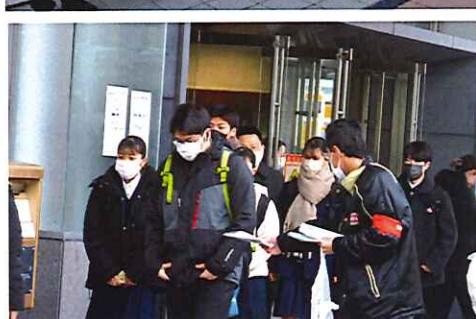
3. 10西日本総行動

各支部地域や西日本本社・貨物関西支社前行動開催

**若手社員の離職が増えている
会社に不満がいっぱい／**

3月10日、2022春闘勝利に向けた西日本本社・貨物関西支社前行動が開催されました。コロナ禍の影響により、参加者が絞られての開催となりましたが、各地方をはじめ200名近くの組合員が結集しました。北陸地方本部の委員長でもある西日本本部藤野副委員長の司会で、短時間で活気に溢れた集会となりました。

主催者を代表して西田本本部植田委員長は、ロシアのウクライナへの侵略戦争に強く抗議する。また基準昇給・ベア・年間臨給に対し、「ロナ感染が拡大している中でも、安全・安定輸送に奮闘している社員に対して利益剰余金等を活用するなど労働者に還元すべきである。また会社単独でのローカル線の廃止には断固反対する」とあいさつしました。



JR西日本会社・JR貨物で交渉続く

3月9日西日本会社では5回目、貨物会社では3回目の、賃金ほか労働条件改善に向けた交渉が行われました。西日本会社の5回目では契約社員・シニア社員の待遇改善が中心に交渉がされました。



貨物においても「ベアを実施する判断に至っていない」と、3回目の交渉で会社が考え方を明らかにしました。(組)利益剰余金の積み増しは、「会社の発展」と「社員の生活」とはアンバランスで、社員にも投資すべきである。(会)内部留保の主張は理解するが、決算は厳しい事が想定され、会社の都合だけ言えば、ベア実施は難しい。